

# 核兵器禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を 5月31日（月）国民平和大行進・和歌山→広島コース

## 宣伝カーは、古座川町、串本町を走りました。



左より瀧口定延議長、増田弘さん、西前啓一町長、仲本耕士副町長



串本町庁舎前での見送りです



左より 鈴木幸夫議長、増田弘さん、清野武志副町長

5月31日（月）晴れです。国民平和大行進は、古座川町、串本町に入りました。古座川町では、西前啓一町長、瀧口定延議長、仲本耕士副町長、数人の職員が庁舎前の宣伝カー見送りに参加いただきました。東牟婁平和行進実行委員会から金田眞（新宮平和委員会）がお礼の挨拶をおこないました。見送りをうけ宣伝カーが庁舎前から走りだします。

串本町では、田嶋勝正町長は不在でしたが、東牟婁原水協増田弘事務局長、仲江孝丸串本町議、県実行委員会事務局で、清野武志副町長、鈴木幸夫議長との懇談ができました。まず、町長記名のペナントと賛同金、議長からの賛同金を増田さんが受け取ります。その後、県事務局より、「県下で一番早かった政府への意見書の採択や今年の第五福竜丸の建造地での取り組み、町のすべて公民館での原爆写真展などの串本町での活動に敬意を表します」と申し上げました。懇談の中では、副町長や議長から40年前に原水爆禁止世界大会に参加したことや青年教育として広島に訪問した事などが、話題に上がりました。町長、議長からの役職署名も受け取りました。そして市民課の受付に置いて頂いている「被爆者募金箱」も交換させていただきました。

庁舎前での平和行進・宣伝カー見送りに、議長、副町長、職員の方々、そして串本町原水協藤田克彦さんと地元の方々がスタンディングボードを持ち参加いただいています。宣伝カーの前から、県事務局より参加者へのお礼をしました。熊野新聞社も取材してくれています。見送りをうけ、宣伝カーは串本町内へ走り出しました。

今日、国民平和大行進・宣伝カーは、太地町、那智勝浦町に入ります。 県事務局



古座川町庁舎前見送りで  
お礼の挨拶をする金田眞さん